

令和4年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
57	6/1	<p>【戦没者慰霊のイベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・護国神社祭や終戦記念日に吹奏楽やダンスなどで戦没者慰霊のイベント実施 ・北鎮記念館や文学資料館と協力し、中島遊郭と曙遊郭の歴史を市民イベントに組み込んでほしい ・今まで注目されなかった旭川の歴史を幅広い年齢層に周知してほしい 	文化振興課	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽大行進を戦没者慰霊イベントの趣旨とすることは、音楽大行進実行委員会の理解を得ることが難しいと判断いたします。 ・戦没者慰霊碑や遊郭、また、佐野文子さんの活動などは、本市の歴史やまちの発展と密接に関わる部分があり、旭川文学資料館を含め様々な形で紹介することが可能であることから、より多くの方に知っていただくための効果的な周知方法を適宜検討いたします。
			観光課	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道音楽大行進や、旭川冬まつりにつきましては、今に至るまでの長い歴史の中で様々な方が関わり、また市民一丸となって盛り上げてきたことにより、観光客も多く訪れるイベントとして成長してまいりました。 ・慰霊を目的とした新たなイベントを開催することは、実施主体、開催場所、予算などの面から、現時点では困難ですが、今後も様々なイベントの実施におきましては先人たちへの敬意を忘れることなく、現在に至るまでの歴史についてもイベントの魅力の一つとしてPRし、市民の先人たちへの思いを深める取組などを行います。
			広報広聴課	参考受領	<ul style="list-style-type: none"> ・本市ではこれまで、開村130年、市制施行100年などの節目で、本市のあゆみや先人たちの功績を広報誌等で紹介してきたほか、長い歴史をもつ北海道音楽大行進や旭川冬まつりをはじめ、市で開催されるイベントにつきまして、広報誌や市ホームページ・SNSを活用して積極的に周知しております。 今後、関係団体と協力しながら、先人たちが築いてきたまちの歴史に関する広報や、市民の関心が高い市政情報の発信に取り組み、市民をはじめ多くの方に本市の歴史や魅力を知っていただけるよう、広報活動を展開いたします。
18	6/7	<p>【小学生のランドセル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生の通学カバンを高価なランドセルだけでなく、良心的な価格、軽量・長持ちの通学バッグなど多様化したい。 	学務課	実施済	<ul style="list-style-type: none"> ・市立小学校の通学カバンにつきましては、52校中1校で学校の指定カバンがありますが、他の51校では、自由に選択していただいております。 大多数の新入学生がランドセルを選択していることから、他のカバンが選択肢として思い浮かばない、あるいは他のカバンを選択しづらいとお考えの御家庭もあるのではないかと思います。これまで、ランドセル以外も通学カバンの選択肢となっております。 今後とも、デザインや重さ、機能性、耐久性、価格などを考慮して、ランドセルやリュックサックなどの選択肢の中から、通学カバンを選択していただきたいと考えております。

令和4年度「旭川未来創造ポスト(アイデアポスト)」検討結果一覧

No.	受付月日	意見概要	担当課	検討結果	検討内容
1	6/10	【交通公園】 ・子どもたちが遊びながら学べる「交通公園」の設置。	公園みどり課	参考受領	・整備場所の確保、整備費・維持管理費を要するため現時点の整備は難しい状況です。
			交通防犯課	参考受領	・児童・幼児等を対象とした交通安全教室を引き続き実施いたします。
11	6/10	【子どもを活用したまちづくり】 ・もりもりパークの近くである駅前に大きなおもちゃ屋がほしい。さらに、家族連れが余裕を持ってくつろげる食事の場もあればなお良い。駅前、買物公園、常磐公園をつなぐプラットフォームを活性化させる鍵は子どもである。	経済交流課	参考受領	・大型玩具店の出店につきましては、店舗面積が1千㎡以上の場合、大規模小売店舗立地法に定められる手続を経て設置しなければならないほか、民間事業者が集客見込みや採算性などを十分に検討する必要があります。引き続き、本市が有する都市機能などのPRや事業者が出店しやすい環境づくりのための方策を検討いたします。
			地域振興課	参考受領	・中心部における小売事業者の開業や、事業展開を行政主導で進めることは難しく、開業促進や業種の特定などについても、手法等を十分に検討する必要があります。 ・令和4年8～9月に実施する中心市街地活性化に係る市民アンケートの結果や、旭川未来会議2030などの意見等を踏まえ、中心部に必要な施設・機能等について令和5年度以降の検討や取組につなげてまいります。